

## 八戸市地域公共交通総合連携計画について（計画期間：H21～24年度）

単位：円

事業名	概要	計画事業 会議支出 ベース	H21	H22	H23	H24 (予定)	計	H23年度までの 評価・課題
事業1-1 市内幹線軸等間 隔運行・共同運 行化プロジェクト	市内幹線軸における等間隔運行を実施するとともに、実施効果が見込める路線については、共同運行化を検討・実施する。	事業費	0	0	0	0	0	八太郎の等間隔運行を実施。ただし、八太郎以外の幹線軸における厳密な意味での等間隔運行には着手できなかった。 ※各事業者において可能な限り等間隔なダイヤ編成に勤めている。
		事業内容	八太郎幹線軸の等間隔運行	中居林、ニュータウン、多賀台の検討	中居林、ニュータウン、多賀台の検討	中居林、ニュータウン、多賀台の検討	—	
事業1-2 小型乗合交通ビ ジネスモデル化 プロジェクト	夜間や休日の小規模需要時間帯における乗合交通の導入を検討、実施する。	事業費	0	1,199,255	1,609,186	1,000,000	3,808,441	八戸駅発シンタクン及び中心街発深夜乗合交通の実証運行を実施。 ※シンタクンは小型乗用タクシーで継続中。 ※中心街発乗合交通（深夜バス）は事業者と協議しながら本格運行を目指していく。
		事業内容	小型乗合交通実証実験実施・検討	八戸駅発深夜小型乗合タクシー実施	八戸駅発・中心街発乗合交通実施	シンタクン及び中心街発乗合交通の支援	—	
事業1-3 等間隔運行路線 情報戦略プロ ジェクト	等間隔運行実施済路線（市内幹線軸）の主要停留所において、共通時刻表・路線図・路線案内の掲出を行うとともに、紙・ウェブ媒体による周知広報を実施する。	事業費	880,700	195,000	752,850	370,000	2,198,550	チラシ・リーフレットの作成のほか、ウェブによる告知を実施。 ※周知方法を再検討しながら継続していく必要がある。
		事業内容	チラシ・リーフレット作成、web作成	チラシ・リーフレット版下作成、web更新	チラシ・リーフレット作成、web更新	チラシ・リーフレット作成	—	
事業2-1 「育てる公共交 通」（協働交 通）構築プロ ジェクト	主に市単独補助路線などを対象に沿線住民の積極的関与を前提とした運行スキームへの転換を図る。（るっぴ八戸線への運行負担）	事業費	0	8,951,041	10,867,623	600,000	20,418,664	沿線住民に対するモビリティマネジメントを実施するも、沿線住民等の参画を前提としたスキームづくりには至っていない。 ※業務実施の難しさを踏まえ、実施方法を再検討していく必要がある。
		事業内容	実施検討	運行負担金の支出	運行負担金の支出・沿線住民MM	地域で支える公共交通MM	—	
事業2-2 「育てる」マネ ジメント実践・ 普及プロジェクト	地域資源としての地域公共交通を育てていく意識醸成につながるよう、コミュニケーションの手法を取り入れたモビリティ・マネジメントを検討・実践していく。	事業費	0	0	0	0	0	八戸市として緊急雇用創出事業などを活用しながら多角的に実施している。 ※地域生活交通再生ミッションナリー育成・活動事業など
		事業内容	—	実施検討	沿線住民MM	地域で支える公共交通MM	—	
事業3-1 運賃体系再構築 プロジェクト	現在の運賃区界を改定し、細かい運賃制度を設定しつつ、中心街等での乗継に配慮した仕組みを構築。	事業費	0	0	1,823,000	124,000	1,947,000	圏域・市内における上限運賃化実証実験を実施し、分かりやすい運賃に改定。 八戸市中心街1日フリー乗車券（まちバス300）の実施。 ※まちバス300は利用実績をみながら検討していく必要がある。
		事業内容	実施検討	実施検討	上限運賃化実証実験の実施、運賃表示機等改修、まちバス300発行	まちバス300乗車券・チラシ印刷	—	
事業3-2 企画乗車券企 画・商品化プロ ジェクト	事業者ごとの一日乗車券や、インパクトある企画乗車券の商品化を検討する。	事業費	205,730	748,650	0	0	954,380	大学生限定（キャンパス4）と金曜日の10時以降限定（金パス10）の企画乗車券を発行した。 ※キャンパス4は事業者主体で継続実施している。
		事業内容	キャンパス4乗車券・チラシ印刷	金パス10乗車券・チラシ印刷	キャンパス4継続実施	キャンパス4継続実施	—	
事業3-3 定期券の使いや すさ向上プロ ジェクト	運賃体系再構築にあわせ、使いやすいフリー定期券等について検討する。	事業費	0	0	0	0	0	運賃体系の再構築に併せて、中心市街地のフリー乗車券（まちバス300）を発行。 ※まちバス300は利用実績をみながら検討していく必要がある。 （事業3-1再掲）
		事業内容	—	—	—	—	—	
事業4-1 「バスマップは ちのへ」発行プロ ジェクト	公共交通活性化プログラム事業により東北運輸局が作成したバスマップの提供を開始するとともに、モビリティ・マネジメント施策としての活用策を検討する。	事業費	670,980	538,230	1,421,400	481,000	3,111,610	毎年度、路線情報の改定に合わせたバスマップを作成。 ※今後も改良を重ね継続する必要がある。
		事業内容	2009年版作成 2010年版作成	2010年版作成 2011年版作成	2012年版作成	2013年版作成	—	
事業4-2 路線ナンバリン グ設定プロ ジェクト	路線ナンバリングを設定し、LED・方向幕を改修・更新する。	事業費	4,143,560	0	0	0	4,143,560	路線ナンバリングを設定し、LEDや方向幕を改修した。 ※一定の成果のもとに事業終了。
		事業内容	ナンバリング設定、LED・方向幕更新	—	—	—	—	
事業4-3 来街者対策バス 情報案内プロ ジェクト	中心市街地及び八戸駅および本八戸駅等を対象に路線バスの利用案内に関する案内表示等を整備する。	事業費	0	3,565,800	0	0	3,565,800	中心街を青空ターミナルとみため、バス停を改修。またはち内に路線情報モニタを設置。 ※一定の成果のもとに事業終了。
		事業内容	—	中心街バス停改修・路線情報モニタ設置	—	—	—	
		事務費	17,970	25,695	51,495	25,000	120,160	※H23には優良団体表彰式出席旅費を含む。
合 計			5,918,940	15,223,671	16,525,554	2,600,000	40,268,165	